

子どもたちがエコを体験

8月9日に、宮ノ陣クリーンセンター環境交流プラザで、焼却施設などを見学する工場探検がありました。13人の子どもと保護者が参加。普段は入れないクリーン操作室などを興味深そうに見学していました。「こどもなつやすみ教室・エコなつこ」の一環で、他にも環境問題を考える実験や牛乳パックなどの資源物を使った工作など14講座を実施し、延べ721人が参加しました。



工場探検で、集まったペットボトルに他のごみが入っていないかを確認していると説明を受ける子どもたち

紫灘旗に全国62校が集結

8月19日・20日、久留米アリーナ弓道場で「第25回紫灘旗全国高校遠的弓道大会」がありました。全国から選ばれた62校243人が出場。男子団体の部では浦和高校（埼玉）が、女子では加治木工業高校（鹿児島）が栄冠に輝きました。女子準決勝では的中が同数になり、各選手1射ずつの「競射」へ。会場は静まり返り、弓を引く姿を見守りました。



60m先の的をめがけ、力を込めて弓を引く選手たち

安全安心の国際認証へ

7月31日から2日間、セーフコミュニティ国際認証取得に向けた現地審査がありました。セーフコミュニティとは、けがや事故の予防に重点を置き、地域で協働し安全・安心に取り組むこと。市は平成25年に認証を初取得し、今回は3回目です。審査員のペ・ジョンイさんは「災害やコロナにも関わらず、取り組みが実を結んでいて素晴らしい」と評価。講評後に認証の内定を受けました。



金丸校区防犯協会会長の船越輝雄さん（右）が審査員にパトロール活動を報告

卸売市場の仕組みを探る

7月22日、市中央卸売市場で「夏休み子ども市場探検隊」が開催されました。小学生と保護者33人が「せり」の見学やマイナス5度の冷凍庫を体験。いつも食べている野菜や魚が食卓に上るまでの流通の仕組みも学びました。参加した林田彩月さん、光希さん姉妹（ともに合川小5年）は「魚が重かった」「夏休みの作文に書きたい」と話しました。



跳ねる魚に驚きながらも頑張ってすくいました

岸田首相 土石流の現場を視察

7月27日、岸田文雄首相が大雨で被災した田主丸町竹野地区などを訪れました。服部誠太郎県知事や原口新五市長から被害状況を聞いたのち、住民らと意見交換。首相は「不安を取り除くために国としてもしっかりと応援する」と話しました。枝光排水機場（東合川）でも吉田大河川事務所長から、国県市で進めている流域治水の取り組みや効果について説明を受けました。



土石流による被害状況を確認する岸田首相（右から2人目）

姉妹そろってメダル獲得

8月2日に鶴田利菜子さん（北野中3年）と利花子さん（同2年）姉妹が市役所を訪問しました。2人は「全国女子中学生ウエイトリフティング大会」に出場。利菜子さんは55kg級で優勝、利花子さんは45kg級で準優勝しました。橋本政孝副市長に、メダル獲得を報告した利菜子さんは「全ての力を出し切って頑張りたい」と語りました。次は中学新記録を樹立したい」と話しました。



最大で72kgのバーベルを上げた利菜子さん（右）と利花子さん（左から2人目）

市公式 SNS で情報発信中

災害などの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。

QRコードとアイコンでアクセス可能な市公式 SNS 一覧:

- ホームページ
- LINE
- ライン
- ユーチューブ
- フェイスブック
- Instagram
- くるっば公式 X (旧ツイッター)
- くるっばぐらむ

「広報久留米」を多言語で

「広報久留米」を無料アプリ「カタログポケット」で配信しています。英語のほか、韓国、中国（繁体字/簡体字）、タイ、ポルトガル、スペイン、インドネシア、ベトナム各言語に自動翻訳と読み上げもします。

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビ d ボタン

- ①テレビで KBC を視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大 12 項目表示

ドリームス FM (76.5MHz)

- ・ 広報くるめラジオ版 (月～金) 12時5分
- ・ インクルージョンの in 久留米 (土) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン (福岡よしもと)

今月の表紙 // 4年ぶりにぎわい



8月4日に水の祭典久留米まつりが行われました。4年ぶりの通常開催でまちにぎわいが戻りました。